

かみ合わせが悪いと、顔の印象に影響する？

かみ合わせと顔の歪み

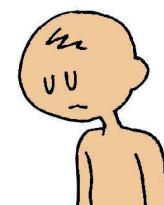
「いつまでも若々しく、美しく、健康であります」と多くの方が思っているのではないでしょうか。顔の印象は口元の影響を大きく受けます。かみ合わせが悪いと、顔のゆがみ、表情の不自然さ、口元のしわ、ほうれい線などにも影響しますので、悪いかみ合わせが「老け顔」を作ってしまっているかもしれません。



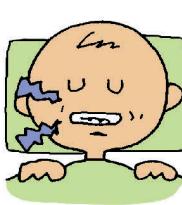
【日常のクセがかみ合わせに影響する場合】



片側の歯ばかりで噛む習慣がある



悪い姿勢



歯ぎしり



頬杖



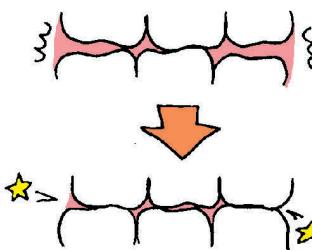
噛みしめの癖



うつ伏せ寝

かみ合わせの改善方法

歯科治療と合わせて、生活習慣の改善を行います。抜けたままになっている部分、治療が途中の歯、歯周病など、まずは問題のある箇所の治療を行います。



歯の位置のずれ、かみ合わせの高さや低さは、被せ物や詰め物が影響している場合があります。高さの調整や作り直しを行い、正しいかみ合わせを作ります。歯並びの悪さが影響している場合、矯正治療が必要になる場合もあります。

何気ないクセがかみ合わせを悪くしてしまっているかもしれません。意識して改善ていきましょう。

歯のQ&A

Q 歯ぐきの黒ずみが気になります。改善できますか？



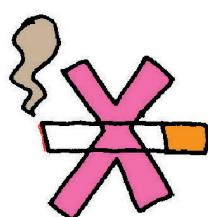
A 健康な歯ぐきは、薄いピンク色をしています。歯ぐきが黒ずんでいると不健康な印象を与えるため、お悩みの方も多いようです。歯ぐきの黒ずみは原因に応じて次の対処法があります。

メラニン色素の沈着によるもの

メラニン色素の沈着は、喫煙や口呼吸などが関係しています。

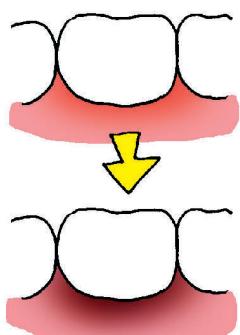
メラニン色素の沈着による黒ずみには、薬品を塗布する方法、レーザーで改善する方法などがあります。

メラニン色素による黒ずみは、メラニン色素が作られてしまう原因がある限り、また沈着してしまいます。原因となる喫煙、習慣の改善も行いましょう。



歯周病が原因のもの

歯周病は、初期の段階では歯ぐきが赤く腫れます。進行していくと次第に赤紫色になり、黒ずんで見えることがあります。黒ずんで見える場合は、歯周病がかなり進行し歯を失ってしまう可能性もありますので、早めに治療を始める必要があります。



被せ物など金属によるもの

被せ物などの金属が年月の経過と共にイオン化して溶け出し、歯ぐきに浸透する事によって黒ずみが起こる場合があります。歯ぐきの深くまで浸透してしまったものは変色部分を取り除き、被せ物なども金属を使わないタイプに作りかえたほうがよいでしょう。

